

第27回

うつのみやこども賞だより

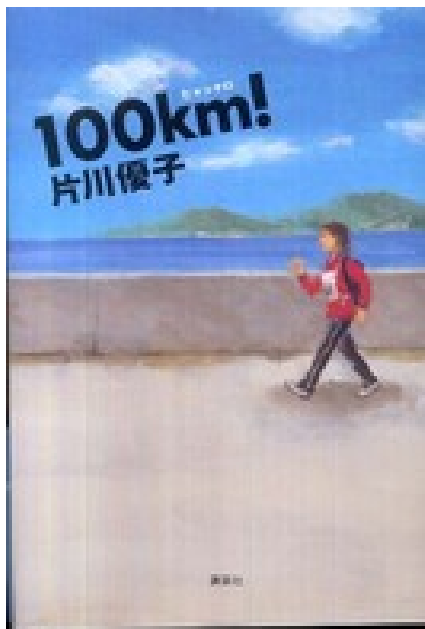
平成22年度 第7回

市内5・6年生の選定委員さしてんたちが、月に4冊の本を読んで、年間で一番人気の高かった本に「うつのみやこども賞」を贈っています。

《今月選ばれた本》

『100km!』

片川優子／作 (講談社)



～読んだ本の感想より～

- けんちゃんに言われて歩いていただけなのに、いろいろな人に勇気をもったりして完歩したのがすごいと思った。
- 機会があったらぜひやってみたいと思った。
- 読んでいるだけなのに、みちるちゃんの思いが伝わってくるような気がしました。
- 歩くことで何かを発見したり、感動できたりするなんてすごいなと思いました。
- みちるが100km 歩くうちに人々にはげまされたり、勇気付けられたりして人のありがたみを感じられてよかった。
- 100km を歩く主人公が、頑張っているのが面白かった。
- みちるが100km 歩いたこと、お母さん

んがもとのように元気になったところがよかった。

- 頑張って歩いて、ゴールにはお母さんがいたところは感動した。

『奇跡の犬コスモスありがとう』 中山聖子／作 (角川学芸出版)

- コスモスを飼って一緒に過ごすことで、理久が学校に行くようになってよかったなと思いました。
- 耳が聞こえないコスモスを理久が一生懸命育てていくところに感動した。
- 理久とコスモスが成長していくところが良かった。
- 耳が聞こえなくても元気に生活しているコスモスに感動しました。
- 理久がコスモスに「ずーっとそばにいるからね」と言ったところが心に残りました。
- コスモスがきて、たくさんの人が幸せになってすごいと思った。

『桜石探検隊』 風野潮／作 (角川学芸出版)

- 剛は普段は目立たないのに、石のことになるといい石が取れるところ知っているのすごいと思いました。
- 剛が仲間とともにどんどん成長していく姿に心うたれました。
- はじめはおとなしい性格だった剛が、あずりたちと一緒に石をさがすことで、みんなとよくしゃべれるようになったのがよかった。
- 石のいろいろな種類を知ることができて勉強になり、楽しかったです。
- 私も桜石を見つけたいと思いました。
- 剛とあずりは石を通して「石の面白さ」「自然のすばらしさ」などのことを知り、ダイヤモンドよりかたい絆で結ばれた。

『男子★弁当部』 イノウエミホコ／作 (ポプラ社)

- ユウタがまた男子弁当部に戻ってきてくれて良かったです。私も料理に興味をもてました。
- 三人の友情が良かったです。
- ソラたちの友情にけっこう共感。ユウタとのトラブルを乗り越え固い絆ができたところに感動！
- 男3人の友情がとてもいい本でした。ユウタの事情を知った時、ドキドキしました。
- 男子弁当部を通して、だんだん仲がよくなって、最後は仲間・チームになっていって、3人の友情がとても良かったです。
- 仲間を思う気持ちでお弁当を作ったのがよかった。

2010年12月11日